

<タイトル> 「じしんがおきたら」



みんなは「じしん」ってわかるかな？

じしんは、みんなが立っている地面がグラグラとゆれることです。

今日は、じしんがきたら、どのようにすれば良いのか、紙芝居でみていきましょう

制作 釧路短期大学  
吉田 かなみ、平野 葉里  
財務省 釧路財務事務所  
監修 生駒 英法  
(釧路短期大学講師)  
協力 釧路市動物園

大きなじしんがきたら、おおきなつなみがきたり、  
やまがくずれてきたり、でんちゅうがたおれてきます。



いえのなかにも、冷蔵庫がたおれて、本やでんきがおちてきて、けがをするかもしれません。

でも、もっとこわいのは、じしんがいつ来るかわからないことです。

そのため、いつじしんが来ても、落ち着いて逃げられるように、訓練することが大切です。

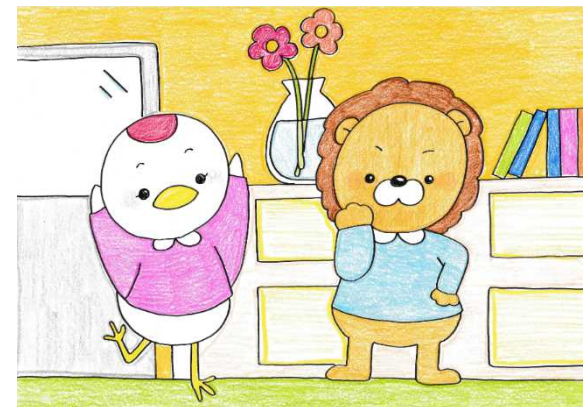
今度の日曜日は釧路動物保育園（幼稚園）のみんなが、待ちに待った運動会の日です。

みんなこの日のために、いっしょうけんめい、れんしゅうしました。

<ライオンのアキラくん>「こんどのうんどうかいで、がんばるぞ」とライオンのアキラくんが言いました。

<タンチョウヅルのサクラちゃん>「わたしは、おゆうぎ、うまくおどれるようにがんばる！」と、おどっているのは、タンチョウヅルのサクラちゃんです。

運動会の天気も、はれのよほうで、みんながはりきっています。



ピンポンピンポン（緊急地震速報）と、いつもとは違う  
チャイムが流れてきました。

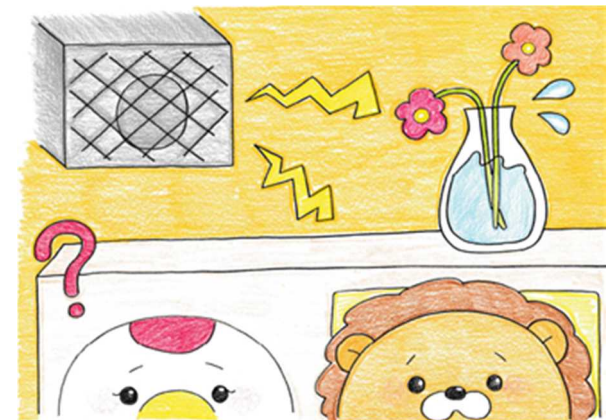
これは、「緊急地震速報」という、じしんがくることをお知らせしてくれる音です。

（画面を揺らしながら、徐々に揺れを大きく）

カタカタ・・・アキラくんが「あれなんかゆれている」と気づきました。

カタカタ・・・サクラちゃんも「花びんの水もゆれているよ」と気づきました。

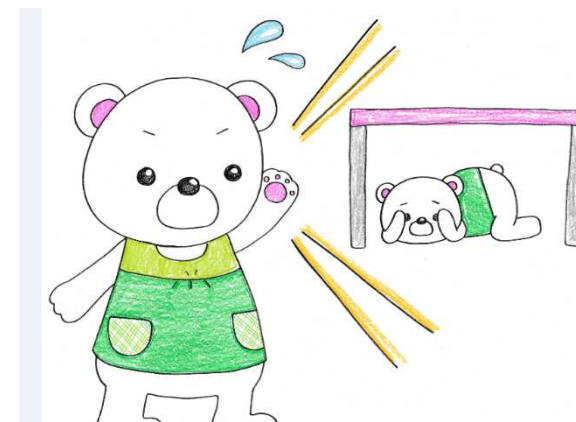
やがて、どんどんゆれが、大きくなってきました。



(画面を揺らしながら、徐々に揺れを大きく)

<シロクマのミルクせんせい>

「みんな！ 机の下に隠れて！ダンゴムシのポーズで頭をまもって」



シロクマのミルクせんせいがそう言ったとたん グラグラグラ～ (画面を大きく揺らす)

と部屋が大きく揺れました。

※みんなも、緊急地震速報が流れたら、落ち着いて素早く、机やいすなどの下に隠れましょう。

みんなは、せんせいのいうことをきいて、あたまをまもる  
ダンゴムシのポーズで机の下に隠れていたおかげで、  
ほんや花びんの下敷きならずじ済みました。



まず、じしんがきて、大きく揺れていると感じたら、つくえのしたにかくれ、  
あたまをまもることが大切です。

やがて地震がおさまりました。

ミルクせんせいが「近くの〇〇にひなんしますよ」と  
みんなを集めました。



じしんがおさまっても安心はできません。よしんという、じしんがすぐにくるかもしれません。

さらに、「つなみ」というおおきな、おおきな波がくるかもしれません。

先生のお話を聞いて、はやく、おおきな建物にひなんしましょう。

※〇〇は近くの避難場所を読んでください。

じしんがくると、エレベーターは動きません。

どんなに高い建物でも自分で歩いて階段で上がって

いかなければなりません。



<ミルクせんせい>「みんな！階段の壁側を歩いて、上にあがって！」とミルクせんせいが言いました。

みんなは階段の壁側を上りました。

そこへ、また地震がきました。 グラグラ～（画面を揺らす）

かべに手をついてひっしに耐え、落ちないようにすることができました。

※大きな地震がきたときは、その後余震が来ることがあります。

避難しているときも階段などの不安定な所は、特に気を付けなければなりません。

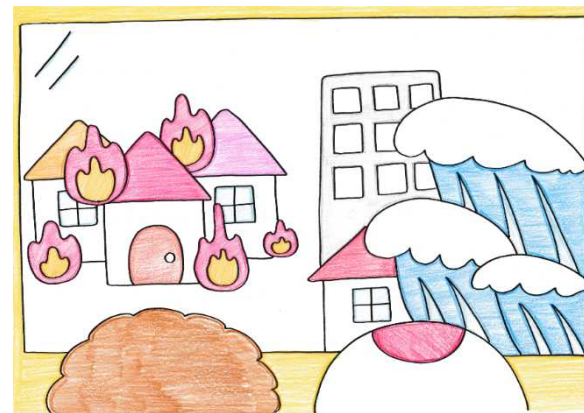


かんばって、ひなんをし、窓の外をみると大きな波が  
おしよせてきました。

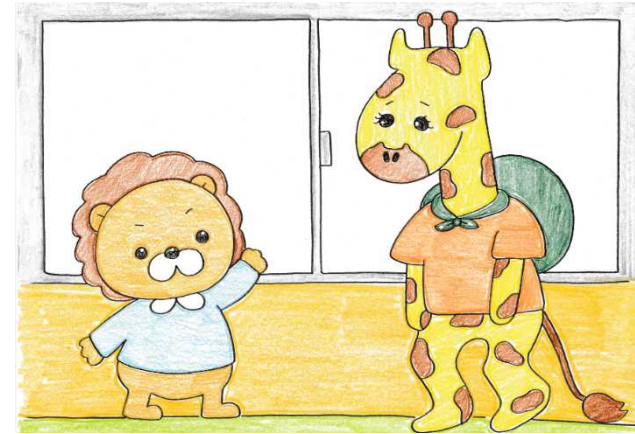
家や自動車が、波にながされています。

火事で、もえている家もあります。

いつもはきれいだったうみが、とてもおそろしく見えます。



ひなんしていると、いきをきらしたキリンのスカイさんが  
入ってきました。

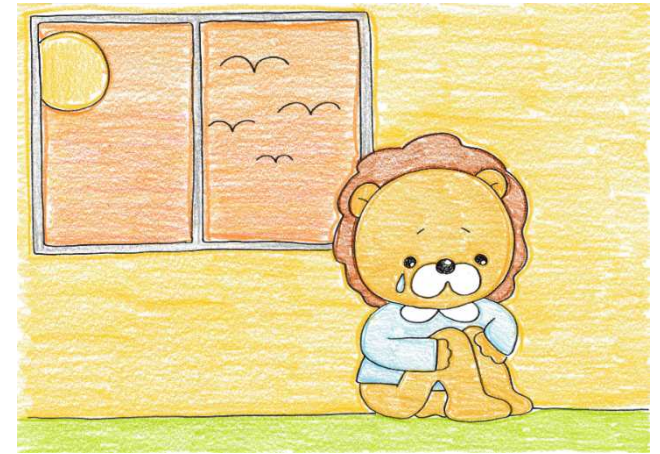


<キリンのスカイさん> 「はあ、はあ・・・じしんがおさまって、大事なものをまとめていると、  
きみたちが、ひなんしているのが見えて、自分もにげようと思った。

つなみが近くまできたが、運良くここまでのぼってくる事ができた。たすかった～」

※すばやく避難することによって、まわりの人に避難していることを教えてあげられることにもなります。

やがて、太陽が沈み、空がくらくらしてきました。



<アキラくん> 「ぼくのいえは、だいじょうぶだろうか？

いえにいるおかあさんは、だいじょうぶだろうか？

おとうさんのかいしゃは、うみのちかくだったはず・・・」

ふあんで、ふあんで、アキラくんが泣きそうになったとき・・・

<アキラくんのおかあさん> 「だいじょうぶ？けがはない？」

ふりむくとおかあさんがいました。

<ミルクせんせい> 「じしんがきたときのひなんばしょは、

みんなのおとうさん、おかあさんにつたえてありますよ」とミルクせんせいが教えてくれました。

※このように、地震が来たときに、集まる場所を決めておけば、安心です。



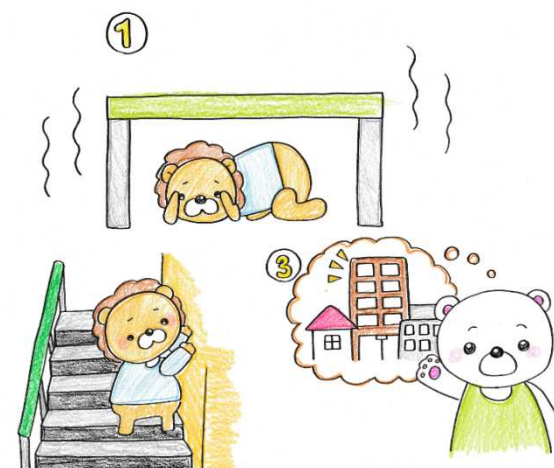
こうして、みんなぶじに、ひなんすることができました。

もし、みんなのまちで、おおきなじしんがきたら、

①つくえのしたにかくれてダンゴムシのポーズで頭を守ってください。

②ひなんするときは、早くおちついて、ひなんしましょう。

③じしんがきたときに、ひなんするばしょは、せんせいにきいてかぞくにつたえておきましょう。



みんなの保育園（幼稚園）でも、大きな地震がおきたら、せんせいや大人の人の言うことをよく聞いて、高い所や大きなたてもものへ逃げるようにしましょうね。

お し ま い



※平成 28 年 4 月熊本で大きな地震があり、多くの被害がありました。

釧路でも平成 5 年 1 月に大きな地震がありました。地震が来ても落ち着いて避難しましょう。

**制作 釧路短期大学 幼児教育学科**

**吉田 かなみ、平野 菜里**

**財務省 釧路財務事務所**

**監修 生駒 英法**

**(釧路短期大学講師)**

**協力 釧路市動物園**